

## 合併検証の財政分析は外注へ コンサルタントへ依頼する考えはない

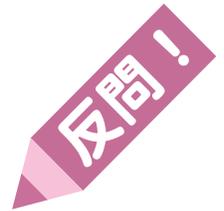


鵜川和彦 議員

**議員** 今後の3町の合併で最も重要なのは、財政の検証であります。

栗山町は来年度から財務諸表4表の導入をしますが、ストックの状況を時価評価で正確につかむためにコンサルタントに外注し、3町の財政状況を正確につかむべきではないか。

**町長** 現在のところ3町の財政分析をコンサルタントに依頼する考えはありません。合併の方向性が明確になり、法定協議会に入った段階で、要望あれば検討したい。平成19年度決算に基づき、4つの判断比率が、各町において9月定例議会で報告されることとなります。それにより各町全体の財政状況が明確になりますので、ご理解いただきたい。



**町長** この時期に3町の行政状況をコンサルタントに外注してどうかという考え方、ねらいは、今、進めている合併検討協議会等の内容の結論付けをするためにもこの時期にしたほうがよいという理解の仕方ではないか。

**議員** 当然、今の段階で入れるべきだと思います。合併を決める上できちっとした検証をすることは当たり前のこと。色々な資料をいただくが、我々の検証力では、第3セクター、公営企業についてなかなか判断することは難しい。合併の有無にかかわらず相手の内容は把握するべきだと思います。